

「令和5年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート（No.8）」

■ 研修時期・研修先

時期：令和5年7月26日～27日（2日間）

研修先：農事組合法人となん（盛岡市）

■ 研修生について

りんご農家での手伝いを機に、農業への興味が強まり、農業法人への就職を考えるようになったというIさん。自分の適性を確かめるため、まずは体験したい！とお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

盛岡市都南地区の農家が設立した日本最大級の集落営農法人です。管内の約1,000haの農地で、水稻・小麦・大豆・加工用トマト等を栽培しています。

地域の農業担い手育成として、社員の独立・自営就農に取り組むほか、作業体験やお手伝いの希望者を受入れるなど、農業に興味・関心のある方と地域とのつながり作りを支援しています。

【HP】 <https://tonan-agricoop.jp/>

■ 研修の内容

経営概要等の説明、ほ場見学、黒豆の草取り、かぼちゃの枝整理、研修の振り返りなど



■ 研修の感想

- ・ 現場で働く女性従業員のお話を聞くことができて良かったです。

研修前は、女性で農作業をする人は少ないのかと不安でしたが、彼女が自分の意思で米作りに携わっている姿勢や、表情、ライフスタイルなどから、とてもやりがいをもって働いている様子がわかり印象深かったです。

- ・ 研修先が、どういう目的で、どういう取組をしているかは実際に見てみないとわからなかったのですが、この体験研修はいいものでした。
- ・ 地域の方々との関わりがあること、食生活を支えていけることが農業の魅力だと感じました。



■ 今後の目標等

農業法人への就職を目指し、引き続き情報収集をしていきます。

より農業への理解を深めるため、他の農業法人の見学などにも行ってみようと思います。